

平成 30 年 11 月期 中間決算短信（平成 29 年 11 月 15 日～平成 30 年 5 月 14 日）

平成 30 年 6 月 18 日
上場取引所 東証

ファンド名 国際の E T F V I X 短期先物指数
コード番号 1552
連動対象指標 円換算した S&P500 VIX 短期先物指数
主要投資資産 指数連動有価証券
売買単位 1 口
管理会社 三菱 U F J 国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
代表者名 取締役社長 松田 通
問合せ先責任者 ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

半期報告書提出予定日 平成 30 年 8 月 13 日

I ファンドの運用状況

1. 平成 30 年 5 月中間期の運用状況（平成 29 年 11 月 15 日～平成 30 年 5 月 14 日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 30 年 5 月中間期	9,819	(99.5)	51	(0.5)	9,871	(100.0)
平成 29 年 11 月期	16,701	(94.5)	970	(5.5)	17,671	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成 30 年 5 月中間期	1,393	155	752	796

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1 口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
平成 30 年 5 月中間期	10,160	289	9,871	12,395
平成 29 年 11 月期	17,709	37	17,671	12,683

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第 7 期 [平成 29 年 11 月 14 日現在]	第 8 期中間計算期間末 [平成 30 年 5 月 14 日現在]
資産の部		
流動資産		
預金	9,279,409	141,604,877
コール・ローン	111,810,607	194,275,004
社債券	16,701,522,305	9,819,223,691
派生商品評価勘定	9,358	-
未収入金	886,386,021	-
その他未収収益	-	5,486,290
流動資産合計	17,709,007,700	10,160,589,862
資産合計	17,709,007,700	10,160,589,862
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	197,561
未払金	-	264,176,742
未払受託者報酬	5,140,525	3,449,655
未払委託者報酬	31,871,248	21,387,806
未払利息	199	345
その他未払費用	411,182	275,915
流動負債合計	37,423,154	289,488,024
負債合計	37,423,154	289,488,024
純資産の部		
元本等		
元本	3,648,420,955,200	2,085,236,155,200
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) (分配準備積立金)	△3,630,749,370,654 △382,754,652	△2,075,365,053,362 △382,754,652
元本等合計	17,671,584,546	9,871,101,838
純資産合計	17,671,584,546	9,871,101,838
負債純資産合計	17,709,007,700	10,160,589,862

（2）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第7期中間計算期間 自 平成28年11月15日 至 平成29年5月14日	第8期中間計算期間 自 平成29年11月15日 至 平成30年5月14日
営業収益		
受取利息	12,339	26,123
有価証券売買等損益	△17,462,307,066	2,262,177,706
為替差損益	1,622,744,199	△728,951,259
その他収益	6,661,438	5,486,290
営業収益合計	△15,832,889,090	1,538,738,860
営業費用		
支払利息	120,842	88,937
受託者報酬	5,624,251	3,449,655
委託者報酬	34,870,248	21,387,806
その他費用	4,761,498	1,717,170
営業費用合計	45,376,839	26,643,568
営業利益又は営業損失（△）	△15,878,265,929	1,512,095,292
経常利益又は経常損失（△）	△15,878,265,929	1,512,095,292
中間純利益又は中間純損失（△）	△15,878,265,929	1,512,095,292
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（△）	-	-
期首剰余金又は期首欠損金（△）	△1,773,497,881,868	△3,630,749,370,654
剰余金増加額又は欠損金減少額	620,498,200,000	1,957,944,142,000
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	620,498,200,000	1,957,944,142,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,038,018,010,000	404,071,920,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,038,018,010,000	404,071,920,000
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（△）	△2,206,895,957,797	△2,075,365,053,362

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

	第7期 [平成29年11月14日現在]	第8期中間計算期間末 [平成30年5月14日現在]
1. 期首元本額	1,802,842,134,144 円	3,648,420,955,200 円
期中追加設定元本額	2,914,802,880,000 円	405,852,000,000 円
期中一部解約元本額	1,069,224,058,944 円	1,969,036,800,000 円
2. 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	3,630,749,370,654 円	2,075,365,053,362 円
3. 受益権の総数	1,393,378 口	796,378 口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第7期中間計算期間 自平成28年11月15日 至平成29年5月14日	第8期中間計算期間 自平成29年11月15日 至平成30年5月14日
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。	1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	第7期 [平成29年11月14日現在]	第8期中間計算期間末 [平成30年5月14日現在]
1. 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異	同左

なることもあります。

（有価証券に関する注記）

該当事項はありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

通貨関連

第7期 [平成29年11月14日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 アメリカドル	886,365,708	—	886,356,350	9,358
合計		886,365,708	—	886,356,350	9,358

第8期中間計算期間末 [平成30年5月14日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建 アメリカドル	129,499,461	—	129,301,900	△197,561
合計		129,499,461	—	129,301,900	△197,561

（注）時価の算定方法

1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

①為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

②当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

（イ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

（ロ）当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

（1口当たり情報）

	第7期 [平成29年11月14日現在]	第8期中間計算期間末 [平成30年5月14日現在]
1口当たり純資産額	12,683円	12,395円